

篠ノ井中央公園便益施設（軽飲食店等）設置に関する
サウンディング型市場調査の対話結果の公表について

平成 31 年 4 月 26 日
長野市都市整備部公園緑地課

1 調査の目的

篠ノ井中央公園では、緑との触れ合いを創出し、幅広い世代の人が集う休憩・休息の場を提供し、緑に対する意識の高揚を図るため、便益施設のあり方を検討しています。そこで、民間事業者の皆様と対話・意見交換を行い、施設の設置・管理に関する様々な可能性を調査・検討し、公募の参考にすることを目的としています。

2 事前説明会

開催日：平成 30 年 12 月 12 日
参加者：5 者（7 名）
内容：サウンディング型市場調査の実施方法について
現場見学、意見交換

3 個別対話

期 間：平成 31 年 2 月 19 日～平成 31 年 2 月 22 日
参 加 者：3 者（リース・不動産関係、金融関係、飲食店関係 各 1 者）
対 話 内 容：
・便益施設自体の設置・運営、周囲の整備、管理及び運用について
・候補箇所以外の公園の維持管理、緑育への関与について
・土地の使用料について
・駐車場の併用について
・ドライブスルー等公園利用者以外をターゲットとした営業の可否
・その他の意見

設置候補箇所

・候補地全体面積 1382.6 m²



4 事業者との対話で得られた主な意見・提案

(1) 便益施設自体の設置・運営、周囲の整備、管理及び運用について

軽飲食店の種類について

- ・コンビニエンスストア
- ・公園併設型カフェ施設
- ・ドッグカフェ
- ・ベーカリーショップ、 レストラン等の店舗
- ・子ども服販売店とコラボした飲食店

コンセプト等

- ・敷地の中央に大きな木を植え、将来的には森の中に佇むレストラン（ピザ・パスタ等）にしたい。
- ・自然、ロケーションを大事にした環境の中で親子パン作り教室等、食育・学びの場にしたい。
- ・公園側にテラス・カフェスペースを整備して、公園利用者呼び込む。
- ・国道側、公園側からも利用できるコンビニエンスストア

具体的な整備について

- ・小川や、水遊びができる水景施設を造りたい。
- ・候補地面積全てを活用して、スロープや枕木を並べた歩道を整備したい。
- ・フラワーガーデンを造りたい。

複数店舗設置の可能性

- ・複数店舗の設置は想定していないが、公園内の便益施設なので、花屋があれば効果的と思う。
- ・デベロッパー等が一括管理して異業種の店舗を配置する方法が良い。
- ・複数店舗となると、それぞれに駐車場が必要となる。

(2) 候補箇所以外の公園の維持管理、緑育への関与について

公園の維持管理に協力できること

- ・水景施設の管理にかかわり、蛍の育成に協力したい。

緑育に協力できること

- ・花時計を造って、地域の子ども達や市民と花を育てたい。

(3) 土地の使用料について

価格設定について

- ・出店の可能性は、売上額がどの程度見込めるかであるため、低価格ならありがたい。
- ・事業者の出店を促すには、土地の使用料は低価格の方が良い。

(4) 駐車場の併用について

既存の公園駐車場以外に駐車場が必要か

- ・国道からの利用者が利用した場合には、既存の駐車場では足りない。
- ・公園利用者と便益施設利用者それぞれに専用駐車場があったほうが良い。

(5) ドライブスルー等公園利用者以外をターゲットとした営業の要否

ドライブスルーの必要性

- ・車の利用者が中心になってしまい、それでは意味がない。
- ・ドライブスルーの形態によるが、広範囲の面積が必要となるため、面積的に不可能

(6) その他の意見

篠ノ井中央公園の市場性、注目度

- ・遊具（ふわふわドーム）を目的に遠方からの来客者が多い印象がある。
- ・広くてきれいな公園なので、レストランの経営に最適である。
- ・近隣で経営している姉妹店との協力体制が取れることから、場所的に良い。
- ・平日の来園者が少ないのが気になる。
- ・国道隣接のため交通アクセスは良い。

5 サウンディング型市場調査の結果を踏まえて

参加事業者から、様々な意見・提案をいただきました。
いただいた貴重なご意見・ご提案は、公募の参考にさせていただきます。